保存版

YAMAHA
Revs Your Heart

＼ いつまでも快適に！ 安全に！ ／

あなたのPAS健康ですか？

ヤマハPAS健康診断ハンドブック

X0L-2819V-JF

あなたのPASは大丈夫？

点検・整備を知って、セーフティーライフ

❶

❶ハンドルロックが破損するとハンドルが動かなくなるおそれがあります。

❷摩耗したブレーキはききが悪くなります。

自転車は乗り物ですので点検と調整が必要です。安心・安全に、長く使用するためには、定期的なメンテナンスが重要です。

こうならないためには どうしたらよいでしょうか

まずはここから!

PASでお出かけの前には点検の合言葉でチェックしましょう。

合言葉は ブ タ ハ シャ ベル

安全な自転車で行ってらっしゃい。

チェック

ブレーキ

ブレーキは
ちゃんと
ききますか?

取り付け部のガタツキ、
ブレーキシューの摩耗

止まりたいときに止まれない ▸ **衝突**のおそれ

チェック

タイヤ

タイヤの溝が
浅くなって
いませんか?

空気圧の不足、タイヤの摩耗

安定した走行に支障 ▸ **転倒**のおそれ

チェック

ハ 反射材

リフレクター

リフレクターに汚れや
破損はありませんか?

被視認性が悪い ▸ **衝突される**おそれ

チェック

ベル

ベルは鳴りますか?

緊急時の警告に支障 ▸ **衝突**のおそれ

チェック

シャ 車体

ハンドル

ハンドル操作
はスムーズ
ですか?

部品の破損、限界線を超えて使用

ハンドル操作ができない ▸ **転倒**のおそれ

チェック

シャ 車体

サドル

サドルは
グラグラ
しませんか?

サドルのガタツキ、限界線を
超えて使用

安定した走行に支障 ▸ **転倒**のおそれ

チェック

シャ 車体

ホイール

スポークに
折れ、曲がりは
ないですか?

車軸のガタツキ、スポークの
破損や曲がり

安定した走行に支障 ▸ **転倒**のおそれ

乗車前点検は取扱説明書を参照して行なってください。

こんな症状は要注意です! 次のページへ ➡

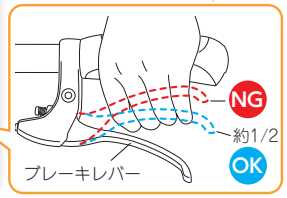
おやっ?と思ったときは、お店に相談!

自転車はご使用に伴い調整や修理が必要になります。PASも例外ではありません。
「昨日も乗ったから大丈夫」「これぐらいならまだ乗れる」、本当にそうですか?
気になることがあれば即チェック。
安全に、長くご使用いただくためには日頃の点検が大切です。
点検や修理が必要な場合は、販売店にご相談ください。

ブレーキ

ブレーキのききは弱くありませんか?

ブレーキを使うたびにブレーキシューは減り、ブレーキワイヤーは伸びます。ブレーキレバーの引き具合で確認します。



ブレーキの点検が必要です。すぐに販売店にご相談ください。

ブレーキにガタツキはありませんか?

取り付けのネジが緩む場合があります。ブレーキ自体がガタガタ動かないか確認します。

取り付けネジが緩んでいる可能性があります。すぐに販売店にご相談ください。

タイヤ

タイヤの溝は浅くなっていませんか?

走るたびにタイヤは摩耗します。タイヤの溝が浅くなっていないか目視で確認します。

タイヤの交換が必要です。すぐに販売店にご相談ください。

タイヤに空気は入っていますか?

タイヤの空気は自然に抜けます。タイヤを指で押さえて確認します。

タイヤに空気を充填してください。

シャ車体 ハンドル

ハンドルの部品は壊れていませんか?

部品が壊れていないか目視で確認します。

ハンドルロックの交換が必要です。すぐに使用を中止し販売店にご相談ください。

ハンドルは正しく装着されていますか?

ハンドル(ポスト)の位置には引き上げる限界があります。限界線が見えていないことを目視で確認します。

ハンドルポスト高さの調整が必要です。すぐに販売店にご相談ください。

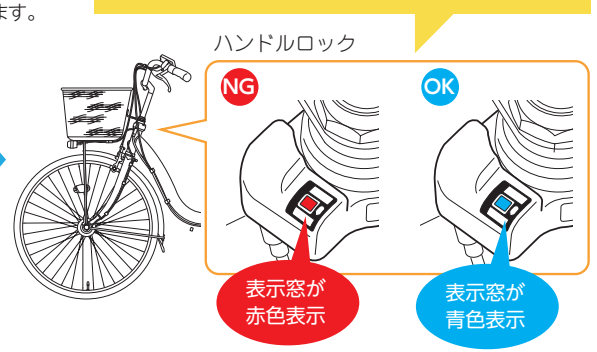
シャ車体 ハンドル(ロック)

サークルロックの施錠⇔開錠操作でハンドルロックは正しく作動しますか?

※一発二錠ロック装着モデル

サークルロックの操作でハンドルロックの作動が連動するかハンドルを左右に動かして確認します。

ハンドルロックが解除され、ハンドルが左右に動くことを確認します。ハンドルロックが解除されない場合は、調整もしくは部品の交換が必要です。すぐに使用を中止し販売店にご相談ください。



点検・整備は販売店にご相談ください

おやっ?と思ったときは、お店に相談!

シャ 車体 ホイール

ハブは締まっていますか?

車輪を揺すってガタガタしないか確認します。

ナットが緩んでいる可能性があります。すぐに販売店にご相談ください。

スポークに折損や変形はありませんか?

スポークに折れ、曲がりなどの変形がないか目視で確認します。

スポークの交換が必要です。すぐに販売店にご相談ください。

シャ 車体 サドル

サドルは正しく装着されていますか?

サドル(ポスト)の位置には引き上げる限界があります。限界線が見えていないことを目視で確認します。

限界線が隠れるまでサドルの位置を調整してください。ご自身でできない場合は販売店にご相談ください。

サドルはしっかり固定されていますか?

サドルがグラグラしていないか確認します。

取り付けネジが緩んでいる可能性があります。すぐに販売店にご相談ください。

シャ 車体 チェーン

チェーンのたるみ調整は適切ですか?

走るたびにチェーンは伸びてゆきます。チェーンとギヤが噛み合うときの音が大きくなっていませんか。また、チェーンにたるみがないか目視で確認します。

チェーンの調整が必要です。すぐに販売店にご相談ください。

チェーンの潤滑状態は適切ですか?

チェーンは使用過程で注油が必要になる部品です。チェーンとギヤが噛み合うときの音が大きくなっていないか確認します。

注油が必要です。ご自身でできない場合は販売店にご相談ください。

シャ 車体 変速機

変速の作動は正常ですか?

変速操作を行なったときに、変速がスムーズにできるか確認します。

変速がスムーズに出来ない場合、ワイヤーの調整が必要です。すぐに販売店にご相談ください。

注意: ペダルを踏み込みながら変速の操作をしないでください。変速がスムーズに行なえません。また、無理に変速を行なうと、異音がしたり変速機が故障するおそれがあります。

シャ 車体 ペダル

ペダルはしっかり固定されていますか?

ペダルがガタガタしないか確認します。

ペダルがガタガタする場合、取り付けネジが緩んでいたり、ペダル自体に異常がある可能性があります。すぐに販売店にご相談ください。

点検・整備は販売店にご相談ください

お店で定期点検を受けましょう!

定期点検は何のため? 少しずつの変化は気づかない。
毎日使っているからこそ見落とすことがあります。
定期的にプロに診断をしてもらいましょう。

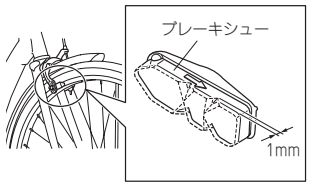
PASのメンテナンススケジュール

ご購入からの経過年月	2か月	6か月	1年	1年半	2年	2年半	3年
ヤマハが推奨する定期点検	○	○	○	○	○	○	○

6か月目以降は半年ごとに定期点検をお受けください。

車両本体

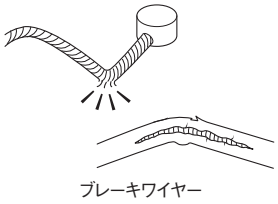
ブレーキのききめと各部の摩耗状態、ブレーキライニング(シュー)の調整



なぜ点検が必要

ブレーキライニング(シュー)は消耗品です。
使うたびに減ります。

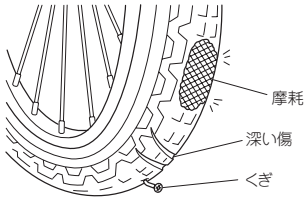
ブレーキ各部の作動と取付状態、注油の有無



なぜ点検が必要

ブレーキがきかなくなることがあります。

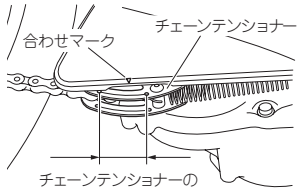
タイヤの取付状態、摩耗、損傷、空気圧



なぜ点検が必要

タイヤは乗っていなくても紫外線等で亀裂が入ります。

チェーンの張りと摩耗、注油の有無



なぜ点検が必要

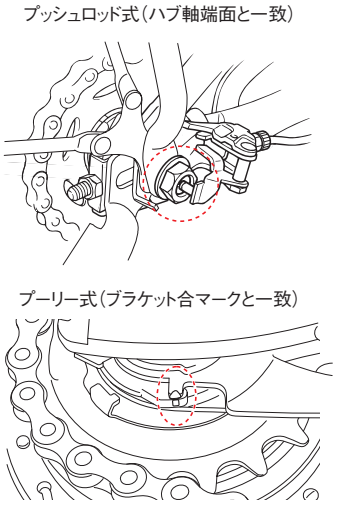
チェーンは大きな力が掛かる部品です。伸びたり、音が出たりします。

前後の車軸の締付けとガタツキ

なぜ点検が必要

きちんと締付けていないと、走行中に車輪が外れることがあります。

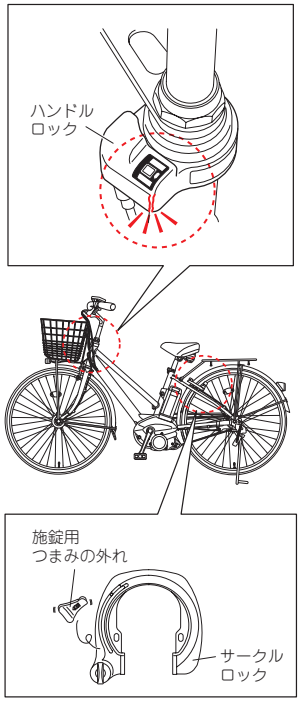
変速機の取付状態と作動



なぜ点検が必要

変速機のワイヤー調整位置がずれていると、スムーズに変速ができなくなります。

ロックキーの取付状態

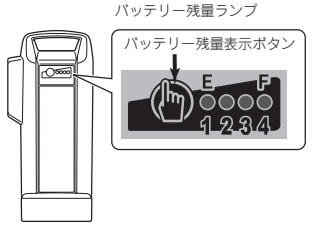


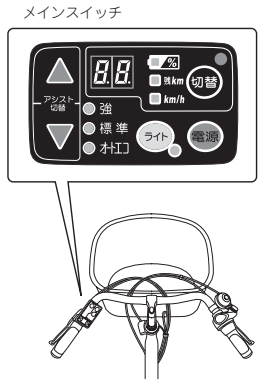
なぜ点検が必要

壊れたままでいると、施錠ができないだけではなく、走行中に急にロックがかかることがあります。

パワーアシストシステム

バッテリー残量ランプの表示





パワーユニットからのグリス漏れ、異音の有無

充電コンセントの取付具合と損傷

バッテリーの消耗具合

なぜ点検が必要

PASの心臓部、バッテリーの状態を把握しましょう。
バッテリー診断機設置店でバッテリーの状態を確認できます。

本冊子は取扱説明書と一緒に保管ください。

本データは印刷して配布する等、自由にご活用いただくことができます。
しかし、内容を別媒体に無断転用することは禁止しています。

YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社
〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

Copyright © Yamaha Motor Co., Ltd. All Rights Reserved.